

令和5年度地方教育行政功労者表彰 被表彰者一覧

氏 名	主 な 役 職	功 績 内 容
<small>なかがわ かずひろ</small> 中川 和博	おおい町教育委員会教育長 (H27.5.11 ~ R4.5.10)	<p>平成27年5月11日におおい町教育委員会教育長に就任後、全国的に教育行政をめぐる様々な課題が山積する中、学校教育はもとより、社会教育、スポーツ、文化の各分野における教育力向上のため、おおい町の教育行政の発展に尽力した。</p> <p>学校教育においては、ICT機器（電子黒板、1人1台タブレット端末、校内無線LAN等）の整備による新型コロナウイルス感染症の影響を最小限に留めるための学習支援、校務支援システムの導入による校務の効率化と学校運営の改善、修学意欲のある若者の未来の応援とその保護者等を経済的にサポートするための進学サポート給付金による支援など、おおい町の学校教育の充実・発展のために尽力した。</p> <p>社会教育においては、地区公民館を地域コミュニティ活動の拠点と位置づけ、地区公民館を再編し、地域の特色を活かした地域づくりを推進するとともに社会教育委員や生涯学習推進委員の組織主体的な取組みの推進と活性化に尽力した。</p> <p>スポーツ振興においては、平成30年に開催された「福井しあわせ元気国体」のレスリング競技・軟式野球競技会場として、その運営を指揮し、地方スポーツの振興と地方文化の発展のために尽力した。</p> <p>文化財保護においては、大島地区に伝承される習俗「ニソの杜」、佐分利地区における「石山城跡」等の文化財の調査、保存のために尽力した。</p>

氏 名	主 な 役 職	功 績 内 容
つりもと まさし 釣本 眞史	高浜町教育委員会教育長 (H28. 10. 1 ~ R4. 9. 30)	<p>平成28年10月1日に高浜町教育委員会教育長に就任後、地方教育行政を取り巻く環境が多様化する中、新しい教育のあり方を見据え、学校教育はもとより、社会教育・スポーツ・文化等の分野に総合的な指導力を発揮し、高浜町教育行政の発展に大きく貢献した。</p> <p>学校教育においては、児童生徒の学習環境の整備のため、全小中学校の空調整備工事や青郷小学校校舎棟の改修、内浦小中学校の融雪装置の設置等を順次行った。さらに、学校給食センターの老朽化に伴い、施設の新設と給食調理等業務委託についての検討を進め、方向性の舵取りに手腕を揮った。また、令和2年度からは、ICT環境の充実のため、1人1台端末の整備、校内の高速ネットワーク環境や高速インターネット化等に精力的に取り組み、それらを活用したオンライン授業も推進した。また、低学年児童の安全対策ならびに熱中症対策として、タクシーを使った下校支援事業を行った。さらに、教育に係る保護者の経済的負担を軽減し家庭生活の安定を図り、全ての児童生徒が安心して教育を受けられる環境を作るため、「給食費の無償化」、「教材費の無償化」、「奨学金返還支援サポート制度」や「入学・新生活スタート応援給付金」等の施策を実施し教育環境の充実に大きく貢献した。また、学校支援のための様々な分野の人材配置や、カリキュラムの柔軟な運用などを推し進め、教職員の働き方改革を県内でも率先して取り組んだ。英語教育においては、英語検定受験料の全額補助や中学生海外派遣事業に代えて国内でのイングリッシュキャンプ体験を実施する等、国際感覚を育む教育の推進にも寄与した。</p> <p>社会教育においては、地域コミュニティや生涯学習の拠点として、地域住民の強い要望の中、老朽化している和田公民館の改築に尽力した。また、コロナ禍にあっても公民館講座を町民へ提供できるよう、オンラインによる公民館講座を推進した。スポーツ施設についても、中央球場の安全対策工事や、青葉総合グラウンドトイレの新設等を行い、より快適で利用しやすい施設整備に取り組んだ。さらに、ボッチャやモルックといった障がい者スポーツや、子ども向けのマリンスポーツ教室の開催等、幅広い世代へのスポーツの普及振興に尽力した。</p> <p>文化の振興においては、郷土に対する誇りと愛着を喚起していくため、「高浜町史」の編さんを進め「資料編」の刊行に尽力した。また、400年以上の歴史を持つ高浜七年祭に関連する東山神輿の修繕を行い、郷土伝統芸能の伝承に力を注ぐと共に、文化活動の活性化を図るため文芸振興事業の推進・文化活動団体の育成に取り組んだ。</p>